

2025年度浜松地域遺産の認定について

1 目的・経緯

2025年度の浜松地域遺産（認定文化財）について、以下のとおり認定を行った。

【地域遺産認定制度とは】

地域に慣れ親しまれ、継承されてきた貴重な文化資源を、「浜松地域遺産」として認定し、郷土の宝として顕彰することで、後世へ継承されることを期待するもの。また、地域遺産を活用した地域の活性化事業が展開されることにより、個性ある地域の創造に寄与することを目的としている。本制度は、2016年度から開始し、2025年度が10年目。

2 2025年度の概要

(1) 募集結果 推薦書受付件数 5件

(2) 認定 認定数 3件

※このほかに、2019年度認定分への構成要素の追加が5件ある。

※認定しない案件は2件。(来年度への見送り2件。)

認定日 2026年3月9日

2025年度 「浜松地域遺産」認定一覧表（3件）

認定No.	区名	所在地	名称	種別
759	中央区	大久保町	大窪神社境内の石造物群	有形民俗文化財
760	中央区	神ヶ谷町	神ヶ谷町西組の引き舞台 附古文書 21点	有形民俗文化財
761	中央区	志都呂町	志都呂町一門の氏神社 棟札 18点	歴史資料

2019年度認定に追加

認定No.	区名	所在地	名称	種別
248	中央区	有玉北町	近世近代浜松関係資料 ※構成要素に5件追加	歴史資料

○新規認定文化財

- ・認定 No 759
- ・名称 大窪神社境内の石造物群
- ・所在地 中央区 大久保町
- ・種別 有形民俗文化財
- ・推薦者 神久呂の昔を探る会
- ・説明 昭和26年(1951年)大久保村内にあった4つの氏神社(日吉神社・神明宮・進雄神社・稲荷神社)を合祀し、大窪神社が創建された。4つの神社から移転された石造物25件。



- ・認定 No 760
- ・名称 神ヶ谷町西組の引き舞台
附古文書21点
- ・所在地 中央区 神ヶ谷町
- ・種別 有形民俗文化財
- ・推薦者 神久呂の昔を探る会
- ・説明 毎年10月第二土・日曜日に催される賀久留神社の例祭の行列に連なる引き舞台の1つ。宮大工「鈴木儀三郎」に屋台建造を依頼し、明治30年(1897年)9月に完成した。



- ・認定 No 761
- ・名称 志都呂町一門の氏神社
棟札18点
- ・所在地 中央区 志都呂町
- ・種別 歴史資料
- ・推薦者 志都呂歴好会
- ・説明 志都呂八幡宮に納められている志都呂村における神社の氏神等を記した棟札18点。



【参考】地域ごとの認定数

地域	2016～2023	2024	2025	認定数計
中地域	50	0	0	50
東地域	83	3	0	86
西地域	56	1	3	60
南地域	26	0	0	26
北地域	119	12	0	131
浜北地域	220	0	0	220
天竜区	189	1	0	190
認定数計 (地域重複数)	741 (-2)	17	3	761 (-2)
		認定解除数		-3
		合計		758

区ごとの内訳

中央区	247
浜名区	325
天竜区	190
認定数計 (区重複数)	761 (-1)
認定解除数	-3
合計	758

【参考】分野別の認定数

分類	2016～2023	2024	2025	認定数計
建造物	67	4	0	71
美術工芸品	201	11	1	213
無形文化財	1	0	0	1
有形民俗文化財	189	2	2	193
無形民俗文化財	48	0	0	48
史跡	168	0	0	168
名勝	10	0	0	10
天然記念物	16	0	0	16
文化的景観	13	0	0	13
伝統的建造物群	2	0	0	2
文化財の保存技術	0	0	0	0
近代化遺産	8	0	0	8
記憶遺産	2	0	0	2
伝承地	12	0	0	12
伝統的生活文化	4	0	0	4
認定数計	741	17	3	761
		認定解除数		-3
		合計		758